



深山たかし

発行元：深山たかし後援会
上尾市大字上1774-7
048(776)0575
ホームページ

fukayama.net
”深山たかし”でも閲覧できます。

議会レポート

新図書館複合施設 建設予定地の今後

質問と答弁要旨

【質問】「新図書館複合施設見直しにおける検討体制と進捗状況」

公共施設マネジメントに沿った公共事業の推進といえ、本年度の六月定例会において、上平地区にとつては誠に残念なことですが、市長の新図書館複合施設建設事業の見直しという政治判断によつて、工事の中止及び工事請負契約の解除が行われ、新しく公共施設マネジメントを踏まえた複合施設を検討することになった訳です。それでは図書館部分

が、本館移転から分館機能を持った複合施設に変更されたのであれば、一体どの部署がその検討を進めるのか。引き続き図書館若しくは教育委員会なのでしようか、さらには現在どのような進捗状況にあり、今後、いつくらいにまとまるのか。

【答弁】上平の土地において検討を進める新しい複合施設については、部を超えた市全体の取り組みとし、本市の公共建築物にとつて最適な複合化を実現するため、公共施設マネジメント全般を所管する行政経営部において

取りまとめることにしました。

現在の進捗状況でございますが、市の公共建築物の耐用年数などに基づき、複合施設の構成する施設機能を抽出する共に、全庁的なヒアリングを通して、本市において必要とされる市民サービスを洗い出すことに着手しました。

また今後、新たな複合施設に関する検討委員会を立ち上げられるよう、調整を重ねていく考えです。

検討期間については、拙速とならないよう、十分に手順を踏んで進めるべきと考えています。

【質問】「公共施設マネジメントを踏まえた複合施設の整備の検討とは」

市長より表明のあった新図書館複合施設の

予定地であった上平の土地において「公共施設マネジメントを踏まえた複合施設を検討すること」について、私自身は、確かに工事着工の段階でその後のラニングコストが明確になつていなかつたという指摘は否めないものの、工事中止となつた新図書館複合施設も公共施設マネジメントに適合し進められていたと考えています。

それを見直すというのであれば、市長の言う「公共施設マネジメントを踏まえた複合施設を検討する」とは、具体的にどういうことを言うのか。

【答弁】新図書館複合施設建設事業の見直しに伴い、上平の土地において検討される新たな複合施設につきましては、他の公共施設機能との最適な複合化を図り、ひいては本市の

公共建築物全体の最適化を目指すとの観点から、検討を進めていきたい。

【質問】「上平の土地の当面の利用について」

続いて、新図書館複合施設の建設予定地だった上平の土地についてですが、現状は仮囲いや現場事務所が取り囲まれ、広大な敷地が広がっています。

通常、新しい公共施設の建設においては、基本構想策定後、基本設計と実施設計に二年程度の期間を要し、工事着手に至るには最低三〜四年の月日がかかります。現在、検討が始まった新しい複合施設も、このようなプロセスを踏むとすると、その間この上平の広大な土地はどうなるか。

毎年の除草が繰り返されるだけの無意味な土地となることは、この場所で農作物を育てていたにもかかわらず、図書館建設に協力するために売却に同意した地権者からすれば、心情的に耐えられるものではありません。

【畠山市長答弁】

建設予定地であった上平の土地については、六月定例会で答弁した通り、地権者の方々にご理解・ご協力をいただいたうえで、市が取得させていただいたものですから、そのまま放置はせずに有効に活用すべきと考えております。当面は市民の方々の要望などに沿って、平面利用を前提に簡易な

整備を行い、多くの市民の皆さんに有効に利用していただきたいと考えております。

【深山の意見】

いずれにしても、この新図書館複合施設の見直しは、今後多くの部署に多大なる影響を与えると思いますが、上尾市長及び市議会議員の逮捕という前代未聞の不祥事から立ち直るために市民から選出された市長とその執行部は、一部の事業費を無効にしてまで大いなる決断を下した以上、その責任の重さを感じ、今後、誠意を持って事業の推進に努めることは、まぎれもなく市民に課せられた大きな義務です。

今後も公共施設マネジメントと新しい複合施設に向けた市の取り組みについて、引き続き

き注視してまいります。

【要望】「上平の土地の当面の利用について」

の答弁の中で、「有効利用するために、地元の要望などに沿って、平面利用を前提に簡易な整備を行いたい」とのことですが、この土地の周囲の道路は、上平球場でのイベントや確定申告の時期には駐車場不足により、渋滞と違法駐車で地元の方々は困っています。

また、上平公園のサブ・グラウンドを利用して、毎日のようにグラウンドゴルフを楽しんでいる団体も数多く、サブ・グラウンドを利用するためにくじ引きをする程の人気となっております。

不足している状況であり、そこで、このような広大な土地が有効利用できることは、地元に限らず上平球場を利用する方々にとっても大変意義のあることだと考えます。是非、グラウンドゴルフや仮設トイレ、そして駐車場や駐輪場にも使えるような多目的広場としての整備を早急に行っていただくことを要望します。



地域の中核としての施設整備が望まれる複合施設建設予定地